足利銀行 | MEBUKI めぶきフィナンシャルグループ

一定の投資性金融商品の販売に係る　　2025 年 01 月

# 重要情報シート（個別商品編）

## 1．商品等の内容（当行は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）

| | | | |
|---|---|---|---|
| **金融商品の名称・種類** | ノーロード明治安田社債アクティブ | | |
| **組成会社（運用会社）** | 明治安田アセットマネジメント株式会社 | **販売委託元** | 明治安田アセットマネジメント株式会社 |
| **金融商品の目的・機能** | 国内の金融債、事業債、円建外債、MBS（不動産担保証券）、ABS（資産担保証券）に投資することにより、収益の確保と信託財産の成長を目指します。<br>NOMURA-BPI 総合を構成する金融債、事業債、円建外債、MBS、ABS それぞれのインデックスを時価加重平均した指数をベンチマークとし、これを上回るリターンの獲得を目指して運用を行います。 | | |
| **商品組成に携わる事業者が想定する購入層** | 主要投資対象および商品内容について理解した上で、以下に該当する投資家を想定しております。<br>・中長期での資産形成を目的としている方<br>・中長期の元本割れリスクを低く抑えたい方<br>・一時的な金利上昇時における価格下落リスクを理解した方<br>・当ファンドが主要投資対象とする債券には、寄与度が 10%を超えるまたは超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、投資先について特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生する可能性を理解した方。 | | |
| **パッケージ化の有無** | パッケージ化商品ではありません。 | **クーリング・オフの有無** | ありません。 |

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

## 2．リスクと運用実績　（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

| | |
|---|---|
| **損失が生ずるリスクの内容** | ファンドが有する主なリスクは以下の通りです。（以下に限定するものではありません。）<br>債券価格変動リスク：保有する債券価格が下落するリスク（当ファンドは特化型運用を行うため、支配的な銘柄に経営破綻や経営・財務状況の悪化が生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。）<br>信用リスク：有価証券等の発行体の破綻や債務不履行によって損失を被るリスク |
| **（参考）過去 1 年間の収益率** | 2.1%（2024 年 10 月末現在） |
| **（参考）過去 5 年間の収益率** | 平均：-0.3%　最低：-5.5%（2022 年 12 月）　最高：2.8%（2021 年 5 月）<br>（2019 年 11 月～2024 年 10 月の各月末における直近 1 年間の数字） |

※ 上記の内容の詳細は、交付目論見書の「投資リスク」「運用実績」に記載しています。

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

## 3．費用　（本商品の購入又は保有には、費用が発生いたします）

| | |
|---|---|
| **購入時に支払う費用<br>（販売手数料など）** | ありません。 |
| **継続的に支払う費用<br>（信託報酬など）** | 信託報酬の総額は、ファンドの純資産総額に信託報酬率年 0.2475%(税抜 0.225%)を乗じて得た額です。その他の費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらは事前に料率、上限等を表示することはできません。 |
| **売却（解約）時に支払う費用<br>（信託財産留保額など）** | ありません。 |
| **運用成果に応じた費用<br>（成功報酬など）** | ありません。 |

※ 費用の詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
私がこの商品に○○万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

## 4．換金・解約の条件　（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

| |
|---|
| この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還の場合があります。 |
| 解約時手数料等はありません。 |
| 市場の閉鎖、その他やむを得ない事情があるときは、換金・解約ができないことがあります。<br>信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金の申込みには制限を設ける場合があります。 |

※ 詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

## 5．当行の利益とお客さまの利益が反する可能性

| |
|---|
| お客さまがこの商品を保有されている間、当行は組成会社を通して信託報酬の一部（年率 0.11%　（税込））をいただきます。<br>これは、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価です。 |
| 当行は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。 |
| 当行の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。 |

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の「2.利益相反の適切な管理」をご参照ください。
https://www.mebuki-fg.co.jp/company/fd/

＜次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください＞
あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

## 6．租税の概要（NISA、iDeCo の対象か否かもご確認ください）

・税金は表に記載の時期に適用されます。
・以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

| 課税時期 | 項目 | 税金 |
|---|---|---|
| 分配時 | 所得税及び<br>地方税 | 配当所得として課税<br>普通分配金に対して 20.315% |
| 換金（解約）時または償還時 | 所得税及び<br>地方税 | 譲渡所得として課税<br>換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して 20.315% |

・この商品の NISA、iDeCo での当行の取扱いは以下のとおりです。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| **NISA<br>（成長投資枠）** | ○ | **NISA<br>（つみたて投資枠）** | × | **iDeCo** | × |

※ 詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

## ７．その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

| | | |
|---|---|---|
| **販売会社（当行）が作成した「契約締結前交付書面」** | https://www.ashikagabank.co.jp/tameru/toshin/pdf/hokan_syomen.pdf | |
| **組成会社が作成した「目論見書」** | https://www.wam.abic.co.jp/ap02/fnddoc.do?_com_id_company=C130129&_com_id_product=1&_biz_id_itcode=1231416C&_biz_id_documentclassg=004&_biz_fg_linktype=direct | |

**契約にあたっての注意事項をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、契約前にお渡しします。**

■代表的な資産クラスの指数の著作権等について■
NOMURA-BPI 総合はわが国の公社債市場全体の動きを捉えたものとして、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社により公表されている指数で、機関投資家等に広く利用されており、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社の知的財産です。野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は当ファンドの運用成果等に関し一切責任はありません。